

# 行政の窓

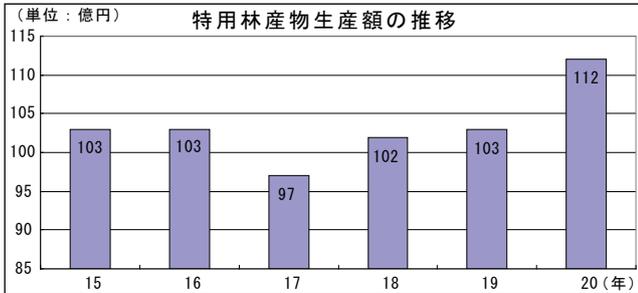


## 平成20年 特用林産統計について



### 【特用林産物生産額】

道内での平成 20 年の特用林産物総生産額は、約 112 億円（対前年比 108.7%）となっています。

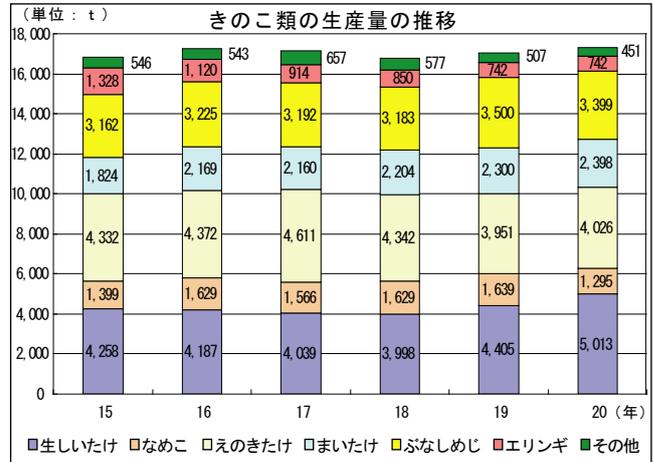
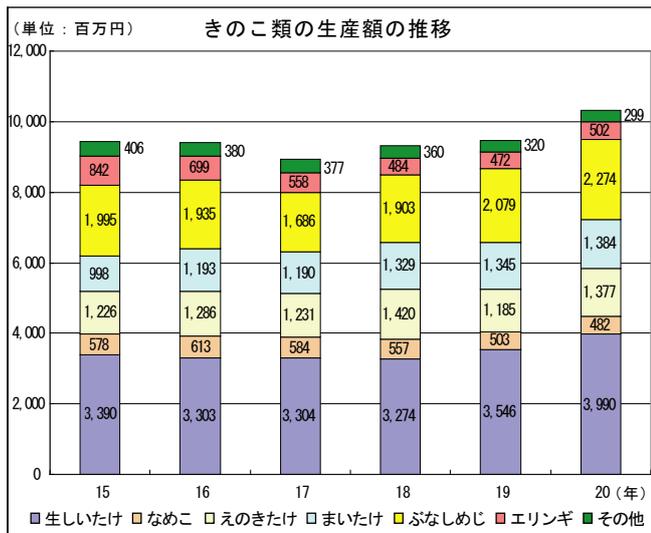


### 【きのこ類の生産動向】

平成 20 年の生産額は約 103 億円（対前年比 109.1%）、生産量は 17,324 t（同 101.6%）となっています。

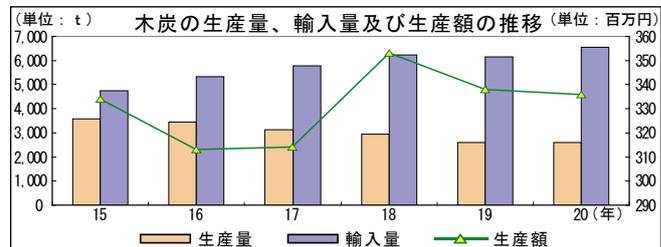
このうち、道内で最も生産者の多い「生しいたけ」は、原木、菌床あわせて生産額が約 40 億円（対前年比 112.5%）、生産量が 5,013 t（同 113.8%）となっており、栽培形態は、原木栽培から菌床栽培への移行が進んでいます。

その他の主なきのこ生産量では、えのきたけが 4,026 t（対前年比 101.9%）、まいたけが 2,398 t（対前年比 104.3%）と増加し、エリンギは前年並み、なめこやぶなしめじは減少しています。



### 【木炭の生産動向】

平成 20 年の生産額は 336 百万円（対前年比 99.5%）、生産量は 2,587 t（同 99.5%）となっています。また、輸入量は年々増加しており、平成 19 年はわずかに減少したものの、平成 20 年は 6,536 t（対前年比 106.2%）となっています。



### 【山菜類の生産動向】

平成 20 年の生産額は 551 百万円（対前年比 111.8%）、生産量は 2,171 t（同 110.1%）となっています。

道内における山菜類の生産は、天然物の採取が中心となっています。

山菜類の生産量及び生産額の推移

		(単位: t, 百万円)					
区 分		H15	H16	H17	H18	H19	H20
ふ き	生産量	2,010	2,461	1,756	1,802	1,497	1,732
	生産額	400	485	346	308	278	359
う ど	生産量	198	152	85	291	267	283
	生産額	78	56	40	132	111	115
たけのこ	生産量	21	28	37	113	107	60
	生産額	8	14	20	64	61	37
わらび	生産量	120	83	34	100	97	92
	生産額	65	35	19	53	42	40
合 計	生産量	2,354	2,730	1,914	2,309	1,972	2,171
	生産額	553	592	425	557	493	551

(水産林務部 林務局 林業木材課 林業担い手グループ)